

製網労働組合本部評議員會

- 一、日時 昭和十年五月六日 午後四時
- 二、會場 小倉市東京製網小倉工場事務所
- 三、出席者 組合長 三 木 治 朗 外評議員十一名
- 四、會議の内容

1、本部報告

組合長 三 木 治 朗

- 一、會計 基本金現在一三、二八二圓三二
- 二、退職に依る組合貯金の拂下、此の場合利子を渡すべきや否やは全國事務會議に提案して決定することになつてゐる。
- 三、金融部事務費、本件を支局の負擔とするや、現在通とするか事務會議に提案
- 四、住宅建設、原則として健康保險積立貯金を利用し不足の分は共済部より支出する方針の下に本部で研究中である。

2、各支部状勢報告

一、川崎支部

目下多忙であるが女工は八釜敷幼年工を雇入れること、し従業員の子弟から十四名採用従業員現在數九百六十餘名である。

青年部に制服を制定し毎朝青年部が主となり工場体操を行つてゐる。

本年のメーデーでは不参加者は豫め届出つることにしたが動員數約九百名他工場より約四百名參加した。

二、兵庫支部

多忙で殘業に従事してゐる。會員一五〇名來る五月十二日年次總會を開催する。

三、泉南支部